

日本ウマ科学会 2013年度 第3回常任理事会議事概要

日 時：2013年8月7日（水）12：00～15：30

場 所：JRA 本部（西新橋） 7階 第1会議室

出席者：菅野会長、徳力副会長・国際担当常任理事、安斉副会長
上野庶務担当常任理事、半澤会計担当常任理事、
田谷編集担当常任理事、石田学術担当常任理事、
青木広報担当常任理事 蘆原 事務局長

議事概要：

1. 委員会報告ならびに委員会

1) 学会賞選考委員会報告

戸崎会員が学会賞候補者として推薦されたため、学会賞および奨励賞選考委員会が開催され、その結果、戸崎会員は学会賞の条件を満たしていることから、学会賞候補者とすることが決定した旨、会長に報告された。

2) 功労賞選考委員会

功労賞候補者はなかった。

3) 役員及び評議員候補者選考委員会

役員及び評議員候補者選考委員会が設置され、次回常任理事会までに庶務担当理事が各委員の意見を取りまとめ、原案を作成することとなった。

4) 名誉会員選考委員会

安斉副会長および田谷常任理事より名誉会員候補者の推薦があり、名誉会員選考委員会が開催された。その結果、次回の常任理事会開始時に選考委員会を再度開催し、名誉会員候補者を最終的に決定することとした。

5) その他

各委員会の選考結果を理事会で諮り、正式決定した場合は、懇親会の席上で各受賞者を紹介することを確認した。

2. 第26回学術集会（案）について

1) 日程、会場、プログラム、シンポジウムについて（説明：石田常任理事）

12月2、3日に開催される学術集会のプログラムとシンポジウムの案について説明がなされ、シンポジウムでは「日本の馬と祭りー神に願うー」と題して、5名のシンポジストによる発表が行われることが報告された。これらについては原案どおり承認された。

2) 理事会、評議員会、総会について（説明：上野常任理事）

理事会、評議員会は初日の昼休みの時間帯に実施し、総会は2日目午前の

一般講演終了後に実施されることが説明され了承された。

3) JRA 競走馬に関する調査研究発表会、合同懇親会、ワーキンググループ活動、企業展示について（説明：事務局）

JRA 競走馬に関する調査研究発表会は、例年どおり同時開催され、合同懇親会については、昨年同様に東大生協第2食堂で開催する予定であることが説明され了承された。またワーキンググループの活動に関する進捗状況について説明があった。

3. その他

1) 事務局報告（事務局）

(1) JRA および地全協からの賛助金について報告された。

(2) 2月に開催されたヒポファイル編集委員会について報告された。

(3) 本年度の収支状況について報告があった。

(4) 渡航支援については応募がなかったことが報告された。

2) 表彰制度について（報告：石田常任理事）

来年度より学術集会の一般口演の中から、優秀発表賞4題、最優秀発表賞1題を表彰する旨、報告された。

3) 競走馬ハンドブックについて（報告：青木常任理事）

「競走馬の育成ハンドブック」編集の進捗状況について報告があり、出版社に原稿が渡り、校正段階に入っていることが紹介された。

4) JES の PMC 収録について（報告：田谷常任理事、安斉副会長）

投稿審査の状況、および PMC 収録に関する進捗状況について報告があり、PMC 収録に向けて計画通り進んでいることが報告された。

5) 馬臨床獣医師ワーキンググループの方向性について（報告：上野常任理事）

臨床技術委員会の設置に関する報告がされた。

6) 名誉会員、名誉会長並びに顧問の学会参加費徴収について

（報告：上野常任理事）

徴収しないことを確認し、規程などの整理を行うこととなった。

7) その他

田谷常任理事より、2018年開催予定の第12回国際馬繁殖シンポジウムに日本が立候補し、日本ウマ科学会が事務局を務めることについて提案があり、前向きに検討していくことになった。

閉会 15 : 20